

四錦学校ビオトープづくり事業

事業のねらい ビオトープづくりや活用を通して、児童の環境学習を進めるとともに、命の尊さを学び自然を大切に育てる心を育てる地域のネットワークづくりを行う。

実施団体 第四錦林小学校ビオトープ委員会

委員会構成 ふれあい活動推進委員会(PTA 他地域の 18 団体とボーイスカウト第 42 団)
四錦同窓会 四錦親父の会 出町蛸の会 四錦PTA役員OB会
京都青年会議所 第四錦林小学校

事務局 PTA 学校 京都青年会議所 PTA役員OB会

指導 NPO法人 ビオトープネットワーク京都

予算の概要 制作費 170万
青年会議所より 50万
京都市教育委員会 資材提供 50万
PTA・学校 10万
京都府より補助(見込み) 60万

取組の概要

4月 ・4年生 5年生(総合的な学習の時間 環境教育)
「ビオトープって何?」

5月 ・「吉田山や鴨川には、どんな生き物がいるのだろうか?」
鴨川や吉田山の地域の自然を調べたり観察したりしながら、自然への関心を高め、ビオトープを造る計画をたてる。
・どんな生き物がよべるか考える。
・ビオトープを設計する。
・15日(土) 吉田山ネイチャーゲーム
・29日(土)鴨川探検
・4日 5日 鴨川蛸鑑賞会

6月5日(土) 保護者・地域の学習会「ビオトープって何?」

19日まで 全校児童によるビオトープづくり作業

6月19日(土) 児童とビオトープ委員会の作業日(ふれあい活動)

この作業では、池に水を入れるまでを計画している。生き物を育てるのはそれ以後となる。